

令和7年安曇野市議会 3月定例会 一般質問発言通告書

発言順	氏 名
1	辻 谷 洋 一
2	竹 内 秀太郎
3	中 村 今朝子
4	林 孝 彦
5	一 志 信一郎
6	内 川 集 雄
7	岡 村 典 明
8	井 出 勝 正
9	矢 澤 毅 彦
10	猪 狩 久美子
11	臼 井 泰 彦
12	増 田 望三郎
13	小 林 純 子
14	増 井 裕 壽
15	橋 本 裕 二

令和7年3月3日(月)・4日(火)・5日(水)
安曇野市議会

令和7年安曇野市議会 3月定例会 一般質問日程

計15人

月日・開議時刻	発言順	発 言 者	通告時間
【1日目】 3月3日（月曜日） 午前10時 5人	1	辻 谷 洋 一	20分
	2	竹 内 秀太郎	20分
	3	中 村 今朝子	30分
	4	林 孝 彦	20分
	5	一 志 信一郎	20分
【2日目】 3月4日（火曜日） 午前10時 5人	6	内 川 集 雄	20分
	7	岡 村 典 明	20分
	8	井 出 勝 正	20分
	9	矢 澤 毅 彦	30分
	10	猪 狩 久美子	20分
【3日目】 3月5日（水曜日） 午前10時 5人	11	臼 井 泰 彦	20分
	12	増 田 望三郎	20分
	13	小 林 純 子	20分
	14	増 井 裕 壽	20分
	15	橋 本 裕 二	20分

提出順	2	発言順	1	令和 7 年 2 月 7 日
				午前・午後 8 時 58 分受領

(2 枚中 No. 1)

令和 7 年 2 月 7 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 辻 谷 洋 一

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☒ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☒ 危機管理監 ☒ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	「かたち」あるものはいつか「こわれる」そのために備える		

質問の要旨（具体的に記載してください）

●火災防災について

- ・本市の火災の発生状況、近年の火災発生件数、死傷者数、原因について
- ・防災用品購入補助金の状況、補助対象品目が 17 品目に分類されているが、申請された品目の内容と、対象品目以外の要望等について
- ・防災用品購入補助金の、今後の品目の拡充について

●孤独死、独居死について

- ・本市の直近の総世帯数、そのうちの高齢者（65 歳以上）世帯数、単身世帯数、高齢者世帯数の内の単身世帯数、及び、令和 22 年度の目標人口に対しての単身世帯の予測は
- ・独居死、孤独死についての現状は
- ・首長の成年後見人の申し立て数とその推移。現状と今後について
- ・リビングウィルの令和 8 年度の開始時期までの、現状、今後のスケジュール、リビングウィルの内容（安曇野市版とは） について
- ・見守りサービスの現状と課題について（緊急通報装置等）
- ・訪問型の見守りサービスについて

●水道メーターのスマートメーター化について

- ・本市の水道事業の一部を外部委託（水道料金、下水道使用料等の徴収事務）を民間事業者へ委託しているが、次回更新時期と委託料金、検針員コストについて

提出順	2	発言順	1	令和 7 年 2 月 7 日	
				午前・午後	8 時 58 分受領

(2 枚中No. 2)

令和 7 年 2 月 7 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 辻 谷 洋 一

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☒ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☒ 危機管理監 ☒ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	「かたち」あるものはいつか「こわれる」そのために備える		
・ 水道メーターのスマートメーター化の導入についての見解を			

提出順	3	発言順	2	令和 7 年 2 月 7 日
				午前・午後 9 時 49 分受領

(4 枚中No.1)

令和 7 年 2 月 7 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 竹 内 秀太郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☒ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	中学校における部活動の地域移行について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 1. 部活動の地域移行とは ◎ 実施時期（期間）と活動内容等について 2. 部活動地域移行の背景 3. 部活動地域移行のメリットとデメリット ◎ メリットは、子どものメリットと学校側（教員）のメリットについて 4. 安曇野市の「部活動地域移行」の現状と見通し 5. 安曇野市で「部活動の地域移行」を実現する課題			

提出順	3	発言順	2	令和 7 年 2 月 7 日 午前・午後 9 時 49 分受領
-----	---	-----	---	------------------------------------

(4 枚中No.2)

令和 7 年 2 月 7 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 竹 内 秀太郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☒ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	豊科南小学校改築事業に関連して、従来の工事方法等の見直しと 5～6 年生まで対応できる放課後児童クラブの教室建設について		
質問の要旨（具体的に記載してください） ◎ 豊科南小学校の校舎は、現在一般的に採用されている校舎の構造とは異なり、従来採用してきた長寿命化改良工事の方法では、一般的な校舎の構造に変更することが難しく、また維持管理コストの削減は限定的と思われるので次の質問を行う。 1. アスベストの除去期間と費用はどのくらいになるか。 2. 今までに長寿命化改良工事を行った穂高南小学校、三郷小学校では、見積設計の時点では発見出来なかった不備な部分の補強工事で、当初予算から何%増えたのでしょうか。 3. 豊科南小学校はバッテリー方式の校舎ですが、今はバッテリー方式の校舎は建設されていないと聞きますが、現在は教育施設としてどのような環境・構造の校舎が期待されているのでしょうか 4. バッテリー方式の校舎で、バリアフリー対策を設置することが可能でしょうか。 5. 豊科南小学校は「特別支援 級」が 6 クラスあり、新年度は 7 クラスになると聞いています。現在の校舎で普通教室を 7 教室分充てずに改良することは可能でしょうか。 6. SDGs を積極的に推進している安曇野市として、長寿命化改良工事で維持管理コストを削減する省エネ施設を充分設置することは可能でしょうか。 7. 今後、校舎の改良工事は、従来の長寿命化改良工事ありきではなく、教育施設として望ましい校舎の構造への改良コスト、将来にわたる維持管理コストを計算して、建て替える方法がベターか、長寿命化改良工事がベターか、学校整備計画の見直しが必要と考える。見直しについて伺う。			

提出順	3	発言順	2	令和 7 年 2 月 7 日
				午前・午後 9 時 49 分受領

(4 枚中No.3)

令和 7 年 2 月 7 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 竹 内 秀太郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☒ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	豊科南小学校改築事業に関連して、従来の工事方法等の見直しと 5～6 年生まで対応できる放課後児童クラブの教室建設について		

8. 豊科南小学校南側のスクールバス車庫を取り壊し整地する敷地へ、新年度に 1 年生から 6 年生までを対象にした放課後児童クラブ教室の設計をして、令和 8 年度に建設工事を行い、遅れている 5～6 年生の放課後児童クラブの開設を要望する。

提出順	3	発言順	2	令和 7 年 2 月 7 日
				午前・午後 9 時 49 分受領

(4 枚中No. 4)

令和 7 年 2 月 7 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 竹 内 秀太郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☒ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	ふるさと納税の返礼品開発 (提案) について		
質問の要旨 (具体的に記載してください) ◎ 以前からふるさと納税について質問してきたが、今回は返礼品の開発について提案し、ふるさと納税額の増加により市の自主財源の確保を図り、市民福祉の向上を目指したい。 1. 返礼品の多くは食料品、そこで、JA あづみと連携して、農産品の返礼品開発を検討する。 例えば、安曇野市の主力商品である米について、JA あづみ食糧専門委員会で行っている食味分析・品質分析で上位農家の米を返礼品に充てて消費者の評価を高める 2. 消費者に喜ばれる おいしい農産品の育成開発を支援する助成制度の創設 3. 企業の生産商品について、企業の協力で企業がふるさと納税の返礼品になる旨の周知をする。 4. 「体験型」返礼品の開発をする。 例えば、宿泊付き各種農業体験、ゴルフ料金無料体験、ヘリコプターで行く日本アルプス表銀座探索体験等 5. ふるさと納税できる自販機の設置：自販機で寄付すれば、3割相当のギフト券等を受け取り、運転免許証などを読み込めば、住所や氏名の入力作業を省き、税控除に必要な書類は後日、市から郵送する。 6. 地域おこし協力隊を2～3人採用して返礼品の開発業務を担当し、退任後は市のふるさと公社の職員として勤務していただく。			

提出順	/	発言順	3	令和 7 年 2 月 7 日
				午前 午後 8 時 36 分受領

(3 枚中 № 1)

令和 7 年 2 月 7 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 中 村 今朝子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	30 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	GIGA スクール端末の更新について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 1. GIGA スクール端末の更新計画について 2. 認定事業者等との連携について 3. 必要な予算措置について			

提出順	/	発言順	3	令和 7 年 2 月 7 日
				午前・午後 8 時 36 分受領

(3枚中No. 2)

令和 7年 2月 7日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 中 村 今朝子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7年安曇野市議会 3月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☒ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	带状疱疹予防接種費用助成について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

1. 本市の現況について
2. 定期接種化について
3. 定期接種化後の自己負担について

提出順	1	発言順	3	令和 7 年 2 月 7 日
				午前・午後 8 時 36 分受領

(3 枚中 № 3)

令和 7 年 2 月 7 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 中 村 今朝子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	有害鳥獣対策について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 1. <u>有害鳥獣対策の現況について</u> 2. <u>安曇野のジビエ振興について</u> ・ <u>処理施設について</u> ・ <u>学校給食の食材利用について</u>			

提出順	5	発言順	4	令和 7 年 2 月 10 日
				午前・午後 9 時 21 分受領

(3 枚中 № 1)

令和 7 年 2 月 10 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員

林

孝彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	■一問一答 □一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	■市 長 □副市長 □教育長 □他 ()		
	担当部長 ■総務部 ■政策部 □市民生活部 □福祉部 □保健医療部 □農林部 □商工観光スポーツ部 □都市建設部 □危機管理監 □上下水道部 ■教育部 □他 ()		
質問事項	安曇野市制施行20周年と戦後80年の記念事業について		
質問の要旨 (具体的に記載してください) 1 安曇野市制施行20周年と戦後80年の記念事業の目標と取り組みはどうでしょうか。 2 安曇野市制施行20周年の記念事業の進捗状況と今後の取り組みはどうでしょうか。 3 清澤洌や上原良司などの顕彰を含む戦後80年の平和の記念事業の進捗状況と今後の取り組みはどうでしょうか。			

提出順	4	発言順	5	令和 7 年 2 月 10 日
				午前・午後 8 時 51 分受領

(3 枚中No. /)

令和 7 年 2 月 10 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 一 志 信一郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 17 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☒ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	「地方創生の働き方改革」で、若者・女性の定着により、「新しき安曇野市を目指して」		

質問の要旨（具体的に記載してください）

- 1, 「地方創生の働き方改革」の中で仕事と生活の両立を図るため安曇野市が取り組んだ主な事項と、常勤職員より勤務時間の短い会計年度任用職員等について、保育士や、学校支援員、保健師、司書など専門職も多い中で処遇等見直しされた主なことについて。
- 2, 男性・女性の介護等の休業制度の創設・取得促進等全国での自治体の先進地として「地方創生の働き方改革」の中で進んで創設し、実施していただきたいが。どのように進めているか又進めていくか について
- 3, 「地方創生の働き方改革」を通して、今後の「新しき安曇野市を目指して」の施策並びに展望について

提出順	4	発言順	5	令和 7 年 2 月 10 日 午前・午後 8 時 51 分受領
-----	---	-----	---	-------------------------------------

(3 枚中No.2)

令和 7 年 2 月 10 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 一 志 信一郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	須砂渡トンネルの早期完成を		
質問の要旨 (具体的に記載してください)			
1, 令和 6 年度までの実施地形図・実施設計、用地測量や地質調査等の審査 並びにそれに基づく地元説明会等の実施並びにそれに伴う意見等について			
2, 地質調査後の結果とそれに基づくトンネル工事開始並びに工事完成予定等について			
3, 完成後の将来開発並びに展望について			

提出順	4	発言順	5	令和 7 年 2 月 10 日 午前・午後 8 時 51 分受領
-----	---	-----	---	-------------------------------------

(3 枚中 No. 3)

令和 7 年 2 月 10 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 一 志 信一郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	県道 安曇野インター堀金線 田尻第 5 交差点～田尻神社 前までの歩道整備について		
1, ... 今回完成区間西から、田尻諏訪神社北までの用地交渉、予定工事等、 計画通りに進んでいますか。			
2, 特に、この区間の田尻諏訪神社並びに周辺農家の移転等の用地交渉は、 計画通りに進んでいますか。			
3, 最後に、お宮前までを早く完成させていただきたいです。また、全線の整 備、工事完成を計画通りに完成させることを要望します。 (計画どおり進みますか)			

提出順	8	発言順	6	令和 7 年 2 月 14 日
			午前・午後	9 時 20 分受領

(4 枚中No. /)

令和 7 年 2 月 1 4 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 内 川 集 雄

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	田沢駅と周辺地域の将来をどの様に見るのか		
質問の要旨 (具体的に記載してください) ○ 平成 29 年 3 月、令和 2 年 9 月、令和 4 年 9 月定例会から 安曇野市内では、唯一田沢駅は 1 駅 8 分で松本市へ行け、駅舎はノスタルジーを感じる。 田沢地域 (一部熊倉区、寺所区含む) 以下、田沢地域とする。 この地域は、「極めてポテンシャルの高いところだ」と幾度と訴えてきた。 田沢駅から県道 57 号線を東西真っすぐ 1 本の道としてつながるのが JR 大糸線 豊科駅であり、グルメ通りとしてまた、安曇野 IC 周辺田沢地域には、幾多の商業施設進出もあり賑わいがある。そこで田沢地域における市長の考えを伺う。 ○ 郵便局が入った千葉県鴨川市内房総線江見駅に次いで全国 2 番目の駅として、 田沢地域の実情を鑑みた田沢駅利用という観点から、田沢駅の駅舎に郵便局を入れ、郵便業務と駅の業務、駅舎管理などを担っていただくことを提案した。 その後は。			

提出順	8	発言順	6	令和 7 年 2 月 14 日 午前・午後 9 時 20 分受領
-----	---	-----	---	-------------------------------------

(4 枚中No. 2)

令和 7 年 2 月 1 4 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 内 川 集 雄

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	田沢駅と周辺地域の将来をどの様に見るのか		

○ 1 駅 8 分のメリットを生かす田沢駅前の広場は狭い。降雨、降雪時、また
遅い時間帯の送迎車両は（渋滞）込み合う。
駅前広場の整備（広い駐車場 Space）と駐輪場に関する考えは。

○ 安曇野市の中で一番駅に近い小学校、豊科東小学校がある。少子化が進むなかの
豊科東小学校の方向性は。

○ 田沢駅周辺および豊科東小学校周辺農地の方向性は。

○ 高家工業団地拡張に伴い問題化している熊倉区内狭隘道路に関して伺う。
・ 問題に対する解消策等の考え進捗度は。
・ 田沢橋から高家スポーツ広場間の堤防道路の実現性は。

提出順	8	発言順	6	令和 7 年 2 月 14 日
				午前・午後 9 時 20 分受領

(4 枚中No. 3)

令和 7 年 2 月 14 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 内 川 集 雄

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☐ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	高齢者が安心してペットと一緒に暮らせられる安曇野		
質問の要旨 (具体的に記載してください) ペットと一緒に暮らす高齢者は、要介護や死亡のリスクが減ることが報告されている。 ペットから受ける癒しなどによる高齢者の生活の質 (QOL : Quality of Life) を高めてくれる嬉しい効果があるとされる。が、デメリットもある。 高齢の飼い主の死亡により、猫の多頭飼育猫が残され対応に苦慮したと相談があった。 以下に伺う。 ○ 高齢の飼い主がペットの世話ができなくなった場合に飼い続けられるように支援する仕組みと亡くなった場合の対応は。 ○ 飼い主個人が「最後まで責任を持つ」から地域で「最後まで責任を持つ」への観点での (考え方の転換) 施策は。			

提出順	8	発言順	6	令和 7 年 2 月 14 日 午前・午後 9 時 20 分受領
-----	---	-----	---	-------------------------------------

(4 枚中No. 4)

令和 7 年 2 月 1 4 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 内 川 集 雄

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☐ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	高齢者が安心してペットと一緒に暮らせられる安曇野		
○市内のすべての地域猫等ボランティア活動団体等を一つにまとめた動物愛護団体等組織つくりと業務委託へ。(市業務から民間に) ○地域猫等動物愛護に特化した財源確保にクラウドファンディング(CF)型ふるさと納税の活用は。			

提出順	6	発言順	7	令和 7年 2月10日
			午前・午後 11	時 28分受領

(3 枚中No. 1)

令和 7年 2月10日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 岡 村 典 明

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7年安曇野市議会 3月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	20分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	地域の活性化に向けて		
質問の要旨 (具体的に記載してください) 豊科商店街(国道沿い商店街)の現状と今後について 現状について どの様にとらえているのか 客数増に向けての対策について 売上増に向けての対策について 今後の対応について とよしな旬彩市の現状と今後について 売上 客数 客単価の状況について 改修等の対応について 今後の対応について			

提出順	6	発言順	7	令和 7年 2月10日
				午前・午後 11時28分受領

(3 枚中No. 2)

令和 7年 2月10日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 岡村 典明

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7年安曇野市議会 3月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	芸術・文化の振興からの豊科近代美術館について		
質問の要旨（具体的に記載してください） <u>改修工事の進捗状況について</u> <u>工事中の事務所の体制について</u> <u>改修中の活動について</u> <u>改修後のリニューアルオープンについて</u>			

提出順	6	発言順	7	令和 7年 2月10日
			午前・午後 11 時 28 分受領	

(3 枚中No. 3)

令和 7年 2月10日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 岡 村 典 明

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7年安曇野市議会 3月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	グリーンベルトについて		
質問の要旨（具体的に記載してください） <u>グリーンベルトの意味、考え方について</u> <u>歩道とグリーンベルトの関係性</u> <u>グリーンベルトの状況について</u> <u>グリーンベルトの今後について</u>			

提出順	9	発言順	8	令和 7 年 2 月 14 日 午前・午後 2 時 46 分受領
-----	---	-----	---	-------------------------------------

(3 枚中No. 1)

令和 7 年 2 月 14 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 井 出 勝 正

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	地下水保全とかん養について		
質問の要旨 (具体的に記載してください) ① 「安曇野市地下水保全と涵養及び適正利用に関する条例」の充実に務め、年間を通して地下水かん養に活かせる「水利権」の実現を目指して国や関係機関、県や他自治体にどのように働き掛けてこられたか。また、それに対する国と関係機関、県や他自治体の反応や動向はどのような状況か。 ② 水環境基本計画や行動計画に沿って、かん養施策や協力金の研究・検討の状況はどうなっているか。また冬期間における施策や短期的で即効性の高い地下水かん養エリアとはどのようなエリアで、どのように特定しようとしているのか。 ③ あづみ野排水路の地下浸透の調査で得られたものはどんなことか。また黒沢川上流の調節池が完成し黒沢川があづみ野排水路に接続された後、どのような地下水かん養が図れるか。 ④ 水質汚染の状況や対策はどうなっているか。ワサビ栽培に必要な水量の観察・監視をどのように進めるのか。特に水質については、PFAS を検査項目として常時監視していく必要はないか。 ⑤ アルプス地域地下水保全対策協議会での協議の動向はどうなっているか。市として協議会の協議題に載せ実現したいことはどのようなことか。			

提出順	9	発言順	8	令和 7 年 2 月 14 日 午前・午後 2 時 46 分受領
-----	---	-----	---	-------------------------------------

(3 枚中No. 2)

令和 7 年 2 月 14 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 井 出 勝 正

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当者部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☒ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	精神障がい者の入院助成について		
質問の要旨 (具体的に記載してください) ① 精神障がい者に身体や知的障がい者と同様の入院助成ができない根拠に日弁連の提言を引用したが、これは誤りではないか。日本弁護士連合会の提言書と答弁内容について質問する。 ア 提言は何に基づきどのような問題の解決のために出されたのか。 イ 「障害者権利条約に規定されている障がい者の人権や基本的自由の享有の確保、個人の尊厳を阻害するような入院制度」とはどのような入院制度なのか。 ウ 「任意入院という名目の中で、実際には本人の望まない入院が促進される場合」とはどのような入院なのか。 エ 「精神障がい者の入院については大変繊細な問題を含んでおることが、ほかの身体障がい者等と同じように入院入院医療の対象とできない」という答弁で、「大変繊細な問題」や「身体障がい者等と同じように入院医療ができない」ということはどういうことか。 オ 身体障がい者などの方々が「盲腸、がん、腸閉そく、糖尿病など」で入院すれば福祉医療の対象になるのか。精神障がい者の場合はどうなるのか。 ② 精神障がい者に入院助成がないのは差別ではないというが、現に住む地域によって助成に格差が生じている。これこそ差別ではないか。 ア 精神障がい者に入院助成ができないのは国に制度がないからなのか。国や県の姿勢を変えさせるためにも、市が実施していく ☒ ではないか。 必要があるの イ 実施できないのは財政支出への懸念からか。実施したらという検討はされたのか。実施できない分を当事者や家族会などへの支援を強めるなどの検討はされたのか。 ③ 障害福祉計画の策定のためには、当事者の声を丁寧に聞き取り計画に反映させる必要があるのではないか。当事者アンケートなどの実施や内容の検討の予定はあるか。			

提出順	9	発言順	8	令和 7 年 2 月 14 日 午前・午後 2 時 46 分受領
-----	---	-----	---	-------------------------------------

(3 枚中 No. 3)

令和 7 年 2 月 14 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 井 出 勝 正

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当者部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☒ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	精神障がい者の入院助成について		
④ 精神障がい者への入院助成をしない自治体は、中信地区ではいよいよ安曇野市と松本市だけになったが、これについて安曇野市としてはどのように考えるか。			

提出順	13	発言順	9	令和 7 年 2 月 19 日
			午前・午後	9 時 52 分受領

(3 枚中No. 1)

令和 7 年 2 月 19 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 矢 澤 毅 彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	30分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☒ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	市内水道管の状況について -市民の安全安心に寄り添う対応を		
質問の要旨（具体的に記載してください） 埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故に関連して、安曇野市内の上下水道管の状況を確認する。 ●安曇野市の上下水道管の現状 ●点検状況・体制 ●破損等の発生状況 ●今後の対応 ●下水熱利用について			

提出順	13	発言順	9	令和 7 年 2 月 19 日
			午前・午後	9 時 52 分受領

(3 枚中No. 2)

令和 7 年 2 月 19 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 矢 澤 毅 彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☒ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	安曇野の魅力を発信する新たな方策について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 安曇野市を認知してもらう、興味を持ってもらうためには、兎にも角にも話題性をもつことが重要で、最初の取っ掛かりがいろいろなところにだと思える。 小手先の話であるかもしれないが、やらないよりやる方がいいだろうと考え、また議会の中ではほとんど取り上げていない切り口で、縷々提案をし、見解を伺う。 ●LINE スタンプの作成販売 ●松本山雅応援チャーター便と利用補助 ●ブランド力をもったフリーペーパーの作成 ●公営競技の協賛レースへの協賛 ●安曇野を PR していただける「大使」を増やそう ●市外一般向けの「ふるさと応援隊」			

提出順	13	発言順	9	令和 7 年 2 月 19 日 午前・午後 9 時 52 分受領
-----	----	-----	---	-------------------------------------

(3 枚中No. 3)

令和 7 年 2 月 19 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 矢 澤 毅 彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☒ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☒ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	「子育てしやすいまち」の実現について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 巷のランキングには「子育てしやすいまち」というものが多々あり、その指標によってランキングは上下するものではあるが、安曇野市が今後も、選ばれるまち、選んでもらえるまちとなり続けるためには、他の自治体の取り組みを参考にしながらも、継続して取り組む必要がある。住んでいても、遊びに来て、全ての子育て世帯に安心してもらえる安曇野市を考え、その実現に向けて、以下の件について伺う。 ●市施設の駐車場の安全対策 ●子どもの遊びと学びの場、屋内遊戯施設について ●「赤ちゃんの駅」事業について 幼少期のアプローチ・目標は。 市施設のおむつ台や授乳室の状況は。 案内記号の更新は。 授乳室にパパも入れるように。 授乳室整備を。 「赤ちゃんの駅」事業の実施は。 ●児童クラブの冬季における利用について			

提出順	14	発言順	10	令和 7 年 2 月 19 日 午前・午後 10 時 44 分受領
-----	----	-----	----	--------------------------------------

(/ 枚中No. /)

2025年 2月 19日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 猪 狩 久美子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	■一問一答 □一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	■市 長 □副市長 □教育長 □他 () 担当部長 □総務部 □政策部 □市民生活部 ■福祉部 □保健医療部 □農林部 □商工観光スポーツ部 □都市建設部 □危機管理監 □上下水道部 □教育部 □他 ()		
質問事項	訪問介護報酬引き下げによる影響について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 1 市内高齢者の現状・今後について 高齢者の人数の推移、介護保険制度を利用している現状（要介護・要支援）、訪問介護サービス、訪問介護相当サービスの利用状況と今後の推移を伺う。 2 訪問介護事業所の運営状況について ① 訪問介護報酬引き下げによる事業所運営への影響、人員確保や訪問介護員（ホームヘルパー）の高齢化などの状況はどうか。 ② 事業実態を把握し、必要な支援を行うためのアンケート調査は行わないのか。 3 訪問介護員の仕事についての認識を伺う。（市長） 4 地域包括ケア推進の立場から 「高齢者が介護が必要になっても、住み慣れた地域や望む場所で安心して生活ができるようにすること」をいくつかの課題がある中、今後どのように進めていくのか。 5 介護事業所（特にここでは訪問介護事業所）が今後も継続して運営ができるような、市としての支援は考えられないか。			

提出順	12	発言順	11	令和 7 年 2 月 19 日
			午前・午後	8 時 55 分受領

(3 枚中No. /)

2025年 2月19日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 白 井 泰 彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	20分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☒ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☒ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	敗戦後80年、平和への力強い歩みを		
質問の要旨（具体的に記載してください） 安曇野市は、どのような思いを持って 戦後 80 年平和事業を行うのか。そこには、80 年前の戦争の認識の上に立った、敗戦後の 80 年間に対する認識、それを元にした未来の平和への展望があると考え。 (1) 80 年前の日本の戦争と植民地支配をどう認識しているのか。 日清戦争、日露戦争、満州事変、日中戦争、アジア・太平洋戦争 (2) 敗戦後 80 年間で現在をどう認識するのか。 ○ポツダム宣言、国連憲章、日本国憲法 ○河野洋平官房長官の日本軍「慰安婦」問題についての談話(1993年)、細川護熙首相の過去の日本の戦争を「侵略戦争」とする認識の表明(1993年)、村山富市首相の日本の「植民地支配と侵略」によって多大な損害と苦痛を与えたという談話(1995年)、「日本の韓国に対する植民地支配への反省」という「日韓パートナーシップ宣言」(1998年) ○日中共同声明(2008年)、日中間の意見の一致(2014年)、第27回 ASEAN+3(日中韓)首脳会議の石破首相の発言(2024年) ○集団的自衛権行使容認の閣議決定(2014年)と安保関連法(2015年)、安保3文書の閣議決定(2022年) ○「2027年度より後も抜本的に軍事力を強化していく」「日米同盟の抑止力と対処力をさらに強化していく」とした石破首相とトランプ大統領との日米共同声明			

提出順	12	発言順	11	令和 7 年 2 月 19 日
				午前・午後 8 時 55 分受領

(3 枚中No. 2)

2025年 2月19日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 白 井 泰 彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☒ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☒ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	敗戦後80年、平和への力強い歩みを		

(3) 今後、安曇野市と日本は、平和をどのようにつくっていくべきか。どのような平和な未来を目指すのか。

(4) 以上の認識と意思の上に戦後80年平和事業をどのように位置付け、今後にどうつなげていくのか。

○映画「ひろしま」上映会、知覧特攻平和会館出張講話、企画展「日中戦争、太平洋戦争下の安曇野の人々」、安曇野市平和学習広島平和記念式典参加事業成果発表会及び平和トークディスカッション、企画展・文書館後期企画展「手記80年の時を超えて」

○被爆ピアノコンサート

○戦没者追悼式

提出順	12	発言順	11	令和 7 年 2 月 19 日 午前・午後 8 時 55 分受領
-----	----	-----	----	-------------------------------------

(3 枚中No.3)

2025年 2月19日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 白 井 泰 彦

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☒ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	安曇野市「歩行者安全・安心運転宣言」を		

質問の要旨（具体的に記載してください）

市内の道路は、歩道のない道路がほとんどである。歩行者が安全で安心して歩行できるように、特に自動車の運転者が交通弱者である歩行者を守る意識を高めて、交通事故を無くすために、安曇野市として「歩行者安全・安心、運転宣言」を発してもらいたい。

具体的には、信号機のない横断歩道で、横断する歩行者がいれば自動車は100%一時停止をする安曇野市を目指す。長野県では、「横断歩道ルール・マナーアッププロジェクト」に取り組んでいるが、安曇野市独自でも取り組み、さらに、歩道のない道路で自動車が歩行者の横を通過するときは、歩行者が脅威を感じない程度の速度で歩行者との側方間隔を取る安曇野市を目指す。

また、安曇野ナンバーとなる4市町村一体となって「歩行者安全・安心、運転宣言」をして、安曇野ナンバーに、自動車運転者は「歩行者安全・安心」意識が極めて高いというイメージも入れ込んでいく。

提出順	11	発言順	12	令和 7 年 2 月 18 日
			午前・午後	9 時 40 分受領

(2 枚中 No. 1)

令和 7 年 2 月 18 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 増 田 望三郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市長 副市長 ☒ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	安曇野市の学校給食 ～地産地消と環境にやさしい給食の観点から～		

質問の要旨（具体的に記載してください）

豊かな農業資源を有する安曇野市において学校給食における地産地消の推進は、地域経済の活性化や食育の充実、地域の農業振興に寄与する重要な取り組みである。また、「環境にやさしい給食」の推進は、食の安全・安心の確保、農村環境での豊かな生態系の維持、地球環境への負荷軽減にもつながる。本市はどのように取り組んでいくのか質問する。

1. 地産地消の推進

- ・各給食センターにおける域内生産（県、市）の食材数の割合は増えているか。
- ・地産地消を進めるには何が課題か。
- ・献立作成委員会、物資調達選定委員会ではどのような議論をするのか。
- ・地産地消を更に進めるには、生産者と給食センターを繋ぐ地産地消コーディネーターの配置を。

2. 環境にやさしい給食とは

- ・市の行う「環境にやさしい給食」とはどんなものか。なぜ実施するのか。
- ・児童生徒の理解が進むには。
- ・今後もどのように取り組んでいくのか。

3. 給食の地産地消、環境にやさしい給食、無償化について市長、教育長の見解を

提出順	11	発言順	12	令和 7 年 2 月 18 日
				午前 午後 9 時 40 分受領

(2 枚中No. 2)

令和 7 年 2 月 1 8 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 増 田 望三郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☒ 総務部 ☒ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	地域経済を活性化する観光施設整備 ～新たな官民連携の事業手法のチャレンジ～		
質問の要旨（具体的に記載してください） 厳しい財政状況や人口減少、公共施設の老朽化などに直面しながら、活気ある地域経済を実現することは、多くの地方公共団体にとって共通の課題である。こうした状況の中で、官民のパートナーシップ「PPP (Public Private Partnership)」、その代表的な手法である「PFI (Private Finance Initiative)」が注目されている。従来の業務委託や指定管理者制度では実現できない地域経済活性化のための官民連携のあり方を、市としてもチャレンジしていく時ではないか。... 本市における 2 つの施設整備（東部アウトドア拠点センターハウス、等々力家）を通じて、この点を議論する。... 1、これらの施設は観光振興を目的とした観光拠点として整備するのか。 2、地域経済を活性化するため、収益性の高い観光施設を目指しているのか。 3、それは従来の民間活力の生かし方（委託や指定管理）で達成できるのか。 4、新たな官民連携のあり方・事業手法にチャレンジを。			

提出順	15	発言順	13	令和 7 年 2 月 19 日 午前・午後 11 時 41 分受領
-----	----	-----	----	--------------------------------------

(3 枚中 No. 1)

令和 7 年 2 月 19 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 小林 純子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市長 ☐ 副市長 ☒ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☒ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	新たなシックハウス・シックスクールの原因＝「香害」に もっと踏み込んだ対策を		

質問の要旨（具体的に記載してください）

「香害」とは、柔軟剤や香り付き合成洗剤、除菌・消臭剤などに含まれる有害な化学物質によって引き起こされる健康被害のこと。その症状は、頭痛、吐き気、思考力低下、咳、疲労感、めまい、呼吸困難など多岐にわたる。これら「香害」の健康被害は、建築材料等に由来する化学物質によって室内空気が汚染されることで発症するシックハウス・シックスクール症候群の枠組みで捉えることができる。

以前は、建材や備品等から放散する VOC（揮発性有機化合物）が原因物質となっていたが、これらの使用規制が徹底されてきた現在では、人の体や衣類等に付着して屋内に持ち込まれる柔軟剤、合成洗剤、除菌消臭剤、制汗剤等の成分から揮発する VOC がシックハウス・シックスクール＝「香害」の原因となっている。

従来の室内環境の検査では測定していない TVOC（総揮発性有機化合物）について、昨年 11 月～12 月にかけて、市役所本庁舎と「香害」で校舎内に入れない生徒が在籍する中学校で、参考測定値としてデータを取って見たところ、いずれも厚労省の暫定目標値を超えており、シックハウス・シックスクールの危険性が危惧される状況であった。

シックハウス・シックスクールの影響を受けやすい子どもたちの施設（学校、保育所、幼稚園、児童館、児童クラブ等）や、多くの市民が利用する市役所、図書館、公民館、体育館等の公共施設は、利用者はもちろんのことそこで働く人達のためにも、「香害」に起因するシックハウス・シックスクールの対策が求められている。

そこで、以下に質問する。

1、 TVOC とホルムアルデヒドの参考測定値データを学校環境衛生基準と比較すると、市の小

提出順	15	発言順	13	令和 7 年 2 月 19 日
				午前・午後 11 時 41 分受領

(3 枚中 No. 2)

令和 7 年 2 月 19 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 小林 純子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市長 ☐ 副市長 ☒ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☒ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	新たなシックハウス・シックスクールの原因＝「香害」にもっと踏み込んだ対策を		
中学校の空気環境はシックスクールのおそれがあるので、しっかりとした調査を行うべきではないか。 2、 「香害」やシックスクールの影響を受けて、登校が困難になっている児童生徒や関係者がいる学校では、「健康的な環境で教育を受ける権利」を守るため、教職員には柔軟剤と合成洗剤を使わないよう、教育委員会は指導すべきではないか。 3、 TVOC とホルムアルデヒドの参考測定値データを建築物環境衛生管理基準と比較すると、市役所の空気環境はシックハウスのおそれがあるので、しっかりとした調査を行うべきではないか。 4、 「香害」やシックハウスの影響を受けて、市役所や図書館、公民館、体育館等の公共施設を利用できない、利用しにくいという市民のために、また自らの職場環境を良好に保つために、市職員、施設関係者は柔軟剤と合成洗剤を使わないようにすべきではないか。 5、 学校、市役所や公共施設では、柔軟剤や香り付け製品の化学物質の影響（香害）を無視できない状況なので、従来の空気環境調査に TVOC（総揮発性有機化合物）と浮遊粉塵の測定を加えて、香害やシックスクール・シックハウスの予防につなげるべきではないか。 6、 香害やシックスクール・シックハウスの予防のため、基本的な取り組みの強化について。			

提出順	15	発言順	13	令和 7 年 2 月 19 日
			午前・午後	11 時 41 分受領

(3 枚中No. 3)

令和 7 年 2 月 19 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 小林 純子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☒ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	入湯税を目的税として政策的に活用するために		
質問の要旨（具体的に記載してください） 入湯税とは、鉱泉浴場が所在する市町村において、環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設、消防施設などの整備、観光振興(観光施設の整備を含む)に要する費用に充てるために課税される「目的税」である。 しかし、じっさいのところ、入湯税の使途は市が後付で割り振りした数値が示されているだけで、政策的に活用しようとする姿勢は見えない。 安曇野市にとって温泉の存在は貴重であり、地域振興の重要な資源である。その資源が生きる方向で、入湯税の使い方を考える必要がある。 そこで、以下に質問する。 1、安曇野市の入湯税収入とその使途の動向について 2、入湯税を目的税として政策的に活用するために、条例で使い方を定めた基金を設置してはどうか			

提出順	10	発言順	14	令和 7 年 2 月 14 日
				午前・午後 4 時 24 分受領

(3 枚中No. 1)

令和 7 年 2 月 1 4 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 増 井 裕 壽

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	2 0 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☒ 政策部 ☐ 市民生活部 ☒ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	スマホ市役所について		
質問の要旨（具体的に記載してください） スマホ市役所について、以下の質問をする。 ・ 安曇野市のデジタル化の推進について ・ スーパーファストパス方式による給付金申請サービスについて ・ メール配信情報のLINE配信について ・ 公共施設へのスマートロック導入について ・ 公園の傷み、不法投棄、有害鳥獣出没情報のLINE配信について			

提出順	10	発言順	14	令和 7 年 2 月 14 日
				午前・午後 4 時 24 分受領

(3 枚中No.2)

令和 7 年 2 月 1 4 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 増 井 裕 壽

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	再生可能エネルギーによる地域の活性化について		
質問の要旨 (具体的に記載してください) 再生可能エネルギーによる地域の活性化について、以下の質問をする。 ・ 再生可能エネルギーの推進について ・ ペロブスカイト太陽電池の導入について ・ 農業用水路を活用した小水力発電の可能性について ・ もみ殻の有効活用の推進について			

提出順	10	発言順	14	令和 7 年 2 月 14 日
				午前・午後 4 時 24 分受領

(3 枚中No. 3)

令和 7 年 2 月 1 4 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 増 井 裕 壽

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☒ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	トレーラー型移動式水洗トイレの導入について		
質問の要旨（具体的に記載してください） トレーラー型移動式水洗トイレの導入について、以下の質問をする。 ・災害時に避難所等へ移動すると市民が混乱する可能性がある。という点 ・災害時は上下水道が使えず、汚水タンクが満杯になるとくみ取りが必要。という点 ・携帯トイレや組立て式トイレの備蓄と同時に！（黒沢洞合自然公園等）			

提出順	7	発言順	15	令和 7 年 2 月 13 日	
				午前・午後	8 時 39 分受領

(1 枚中No. 1)

令和 7 年 2 月 13 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 橋 本 裕 二

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☒ 総務部 ☒ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	少子化への危機感と対策は十分だろうか		
質問の要旨 (具体的に記載してください)			
1. 2024 年の出生数は。最新の合計特殊出生率は。最新の平均年齢は。			
2. 市が目標にしている合計特殊出生率 2.07 を仮に現時点で実現しようとするれば、年間出生数は何人必要か。2024 年出生数の何倍か。			
3. これらの結果に対する率直な感想を。			
4. 全世帯に占める、「子どもが 3 人以上いる世帯の割合」の長期推移はどうか。			
5. 合計特殊出生率 2.07 を達成するまでの間、3 人以上の子を扶養している世帯に対し固定資産税を免除するなど、多子世帯を応援し増やすための大胆なインセンティブ (刺激策) を用意する必要があるのでは。			
6. 少子化問題について、対策と展望を伺う。			